

熊本 PARCO 肥後一之宮 阿蘇神社 復興支援プロジェクト
【阿蘇神社エール】～みなが阿蘇の精神、ほたるとなれ。～第1弾
日本三大楼門・国指定重要文化財『阿蘇神社楼門』模型特別展示スタート！

熊本 PARCO は、1986 年（昭和 61 年）5 月の開業から 30 年以上に亘り営業をしております。今般、地域の皆様との共生、及びより一層の復興を祈念して 2016 年 4 月に発生した熊本地震により甚大な被害を受けた「肥後一之宮 阿蘇神社」の復興支援プロジェクト第 1 弾を 6 月 28 日（金）から実施いたします。

阿蘇神社復興支援プロジェクト第 1 弾では、熊本市現代美術館の協力をいただき、阿蘇神社のシンボルであり、日本三大楼門・国指定重要文化財である『楼門』の模型を特別展示いたします。展示会場では、阿蘇神社のフォトパネルを展示するほか、復旧工事の様子をおさめたムービーを放映いたします。さらに、熊本出身で人気急上昇中の画家『松永健志』さんが当プロジェクトに共感し、阿蘇神社をテーマに描き下ろされた作品を展示いたします（展示スケジュール詳細は下記ご参照）。

熊本 PARCO は、阿蘇神社復興支援プロジェクトを通じて、これまでの震災イメージではなく、現状の復興状況や熊本県の宝である「本来の阿蘇神社の姿」を地元の皆様にも再認識いただくとともに全国に発信をしております。

【概要】

タイトル：

肥後一之宮 阿蘇神社 復興支援プロジェクト

【阿蘇神社エール】～みなが阿蘇の精神、ほたるとなれ。～

第 1 弾『阿蘇神社 楼門模型』特別展示

期 間：6 月 28 日（金）～9 月 22 日（日）

場 所：熊本 PARCO 9 階 特設会場

熊本県熊本市中央区手取本町 5-1

営業時間：10:00～20:00（金・土は 20:30 まで）

入場料：入場無料

URL：<https://kumamoto.parco.jp/>

『松永健志』作品展示スケジュール：

・7 月 13 日（土）・8 月 24 日（土）・9 月 14 日（土）と各日程につき 2 点 計 6 点の作品展示となります。

※8 月 24 日（土）は熊本 PARCO1 階 特設会場にてライブペインティングの実施予定。

※第 2 弾：クラウドファンディング 9 月下旬募集開始予定



阿蘇神社エールロゴ

【本件のお問い合わせ先】株式会社パルコ熊本店

担当：渡邊 (wata-kaeo@parco.jp)、長竹 (naga-hiroya@parco.jp)

TEL. 096-327-4100 / FAX. 096-311-2255

【阿蘇神社とは】

阿蘇神社の御創立は孝霊天皇9年（紀元前282年）と伝えられ、約2,300年の歴史を有しており、全国に約500社ある「阿蘇神社」の総本社です。

神武天皇の孫神で阿蘇を開拓した健甞龍命（たけいわたつのみこと）をはじめ家族神12神を祀る古社であり、古来、阿蘇山火口をご神体とする火山信仰と融合し、肥後国一の宮として崇敬をあつめてきました。



阿蘇神社 楼門 ※震災前

【阿蘇神社 震災被害・復興について】

2016年4月16日（土）に発生した熊本地震により、阿蘇神社の楼門（国重要文化財）と拝殿が全壊し、中でも、高さ18メートルもある楼門は、江戸時代末期に作られた「日本三大楼門」の一つともいわれる「阿蘇地域の象徴的存在」でありましたが、地震で完全に押しつぶされてしまいました。

周辺地域に比べて神社の被害が甚大なため、地元では「神社が犠牲になって、自分たちをお守りくださった」との声もあります。

そして、楼門の再建に向け2019年より、5年をかけて倒壊した楼門の組み立て工事が開始されることとなりました。



倒壊した楼門 ※震災時

【阿蘇神社 楼門模型について】

阿蘇神社の楼門の模型は、阿蘇神社の復興を祈り楼門・神幸門・還御門を熊本出身の特撮美術監督である三池 敏夫（みいけ としお）氏監修のもと1/20スケールで精密に再現したものです。



阿蘇神社 楼門模型

製作年：2017年

素材：シナベニヤ板

スケール：1/20

製作：マーブリングファインアーツ

特撮美術監修：三池敏夫

三池氏は平成「ガメラ」シリーズや「ウルトラマンサーガ」、「シン・ゴジラ」等で特撮美術を手掛ける。

【特別協力】

●『一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO (ブリッジくまもと)』

熊本地震から1ヵ月経った2016年5月に設立された地元熊本のクリエイターチーム。熊本地震の自立的支援プロジェクト。

URL : <http://bridgekumamoto.com/>

<メッセージ>

大きくて立派だった楼門、厳かな空気に包まれていた拝殿。

崩れた姿を見るのはとても心が痛みましたが、地元の方が「自分たちの身代わりになってくれた」と話されているのを聞き、心底愛され、慕われている神社なんだというのが伝わってきました。私たちの団体も活動から3年が経ちました。

一緒にお仕事をする県外の企業や団体が熊本を訪問される際には、必ず阿蘇神社にお連れしています。

今は震災当時の面影はなく綺麗に片付けられていますが、熊本地震を風化させる事なく、また阿蘇神社の素晴らしさを伝えていきたいと思っています。あの場所に美しくて凛々しい楼門と拝殿が蘇る日を心待ちにしています。

大好きな阿蘇神社、1日も早い復旧を心より願っています！



ブリッジくまもとメンバー

●画家『松永 健志 (まつなが たけし)』

1985年生まれ/熊本出身・在住

熊本県とJRグループが2019年7月から熊本の観光を全国にPRする「熊本デスティネーションキャンペーン」に合わせて発売される「キリン一番搾り生ビール」と「午後の紅茶おいしい無糖」のラベルイラストに起用される。人気急上昇中の注目の画家。

Instagram : <https://www.instagram.com/matsunagatakeshi85/>



画家：松永 健志

<メッセージ>

阿蘇神社は何回も行ったことがあり、僕の大好きな場所です。

阿蘇に行くと僕はとても癒されます。

阿蘇神社の復興を楽しみにしています。

●熊本市現代美術館

URL : <https://www.camk.jp/>

熊本市現代美術館
Contemporary Art Museum, Kumamoto CAMK

●肥後の里山ギャラリー

URL : <https://mizutomidori.jp/gallery/>

肥後の里山ギャラリー